

日時： 7月29日(日) 晴れ

参加： 中橋(L)、高石、櫻井、山城、上ノ原、佐々木裕(記)

阪急梅田3F 8時、梅雨明け夏真っ盛り、今日はハイカーでいっぱい。

新神戸から9時半スタート、強い日差しを全身に浴びながら、雄滝 雌滝で一服二服 キラキラ光る布引貯水池で三服、おもわず水浴びしたくなる。 途中、頭上高く通過していく新神戸ロープウェイ、ハーブ園へ家族連れか 学校はもう夏休みなのだ。

木陰の道に沿ってゆっくり歩き 市ヶ原の桜茶屋で大休止、今日は十分な水分補給で熱中症対策が必要のようだ。

稲妻坂から天狗道への分岐、地蔵谷への分岐、黒岩尾根への分岐を右に見て直進、トウエンティークロスへ向かう。 青々とした木々が直射日光だけは遮ってくれるが、風が通らず蒸し暑い。

手に持ったうちわに助けられながら、ダム工事や土砂崩れ回避の仮設階段をいくつか越え沢沿いの植物園入り口着、少し早いここで昼食にする。 山岳マラソンのグループや、虫取り網を持った子供たちが沢で一休みしていく。

昼からは沢に沿って歩き、桜谷出合いから桜谷道を摩耶山へ。 この道も細い流れを辿る雰囲気のある道だ。 春は桜がきれいなのだろうか、今は紫陽花がまだなかなかのものである。

のどの渇きも限界を過ぎて、やっとの事で摩耶山頂着。 さっそく自動販売機でコーラとジュースを持ちきれないほど買って、みんなのところに。 熱のこもった体をやっとの事で納めて大休止。

山頂掬星台で神戸港の眺めを堪能していると、体から力と気力が完全に無くなり、まっいいか！。 次の瞬間には、ロープウェイとケーブルのチケットを買っていた。 星の駅から虹の駅、摩耶ケーブル駅に下りバスと電車で大阪へ、オオー～。

今日は暑さに賢く対応した軟弱山行でしたが、反省会は不思議と体調回復してました。 皆さん、リーダー、ありがとうございました。